

エンパワーメントプログラム

夏休み中の8月5日から9日まで、希望者28名を対象にエンパワーメントプログラムが行われました。ファシリテーターの先生が全体のまとめ役、アメリカを中心とした多国籍の大学生5人がグループリーダーとなり、プログラムが進んでいきました。ウォームアップとして全体でアクティビティをしたり、グループでディスカッションをしたり、プレゼンをしたり、と多種多様な方法で行われました。そしてもちろん、聞くのも話すのも英語のみでしたので、北高校に通いながら、まるで海外の学校に通っているような、中身の濃い英語漬けの5日間となりました。初日は少しおどおどした感じのプレゼンも、回数を重ねるごとにどんどん上手になり、最後は一人ひとり堂々と自分のこれからについて発表することができました。ファシリテーターの先生も皆の成長ぶりには驚かれており、また大変感心されていました。

事後アンケートでは、プログラムについて「非常に満足」が86%、「満足」が14%と全員が満足したことがわかりました。また、「自分のことをポジティブ思考だと思えますか」の質問に対して、事前アンケートでは「そう思う」が33%だったのに対して、事後アンケートでは96%となっており、このプログラムを通して「エンパワー」されたことがよくわかりました。

<生徒の感想より>

- ・自分で進んで意見を言えるようになった。
- ・チャレンジしてみようと思うようになった。
- ・留学生との交流で、内気な性格が逆に恥ずかしかった。発言する事の大切さを学んだ。
- ・ネガティブ思考だったけど、すごくポジティブになれた！受けてよかった。
- ・もっと客観的に物事を見ようと思った。
- ・自分に必要な力がついたし、コミュニケーションの大切さがわかった。



